

## Via Licensing Alliance、ULDAGEと提携し、日本でのEV充電ライセンス事業を拡大

アルダージは、Via LAの日本におけるライセンス事業の拡大をサポートし、同市場にフォーカスしたVia LAの戦略に光を当てる

サンフランシスコ、東京、2025年2月18日 - 本日、共同技術ライセンスのグローバルリーダーである Via Licensing Alliance (「Via LA」) は、特許プールのライセンス管理および運営ソリューションの大手プロバイダーである ULDAGE との戦略的パートナーシップを発表しました。ULDAGE は、日本で新しいライセンサーとライセンシーを獲得することで、日本での EV 充電特許プールを拡大するという Via の取り組みをサポートします。このパートナーシップは、日本の自動車業界が世界的な EV の採用と技術革新を推進し続ける上で不可欠な、電気自動車 (EV) 充電インフラの開発と進歩を加速するという Via LA の取り組みを支援するものです。

Via のEV 充電特許プールは、電気自動車の充電装置に使用される導電性 AC および DC 充電、接続、通信、安全性に関する世界標準の基礎となる必須技術をカバーしています。このプールは、日本、米国、欧州、中国、インドなどの市場で採用されている標準に対応しています。日本の自動車業界は EV の採用と技術革新の最前線にあるため、EV 充電技術に関するライセンスの大きな機会が存在します。アルダージは、IP 管理に関する深い専門知識と日本の自動車およびテクノロジー業界との強力なつながりを備えており、日本の潜在的なライセンサーとライセンシーを取り込み、Via の EV 充電プールへの参加を促進するのに有利な立場にあります。

「MPEG-2システムズプログラムにおけるこれまでの協力関係の成功を踏まえ、アルダージ社とのパートナーシップを更新できることを嬉しく思います」と、Via Licensing Allianceの社長であるヒース・ホグランド氏は述べました。「日本は2035年までに新車販売の小型車すべてを電気自動車にすることを目標としており、世界のEV移行において大きな役割を果たしています。この分野には重要なライセンス機会が豊富にあり、アルダージ社の強力なネットワークと専門知識は、日本市場へのさらなる取り組みをサポートする上で貴重なものとなるでしょう。」

この提携は、日本の自動車メーカーや技術実装者、特許保有者との連携に重点を置き、アルダージは特許プール管理における豊富な経験を活かして、主要なライセンサーと潜在的なライセンシーへの連携機会の提供を促進します。

「この重要な取り組みでVia LAと協力できることを誇りに思います」とアルダージの代表取締役社長である遠藤秀一は述べています。「2006年の設立以来、当社は複数の業界にわたる複雑な特許問題の解決に取り組んできました。当社がもつ日本の自動車およびテクノロジー分野における強力なネットワークにより、急速に進化するEV充電市場向けにバランスのとれた効果的なライセンス環境を構築するVia LAをサポートするのに有利な立場にあります。」

EV充電特許プールはライセンスプロセスを合理化し、メーカーやサービスプロバイダーに国際基準を満たす充電ソリューションを展開するために必要な明確さと確実性を提供します。プールへの主な貢献者には三菱電機、三菱重工業、LGエナジーソリューションズ、LGイノテックなどがあり、アルダージの関与はプールの拡大とさらなる関係者の関与を促進するでしょう。

## Via Licensing Allianceについて

Via LAは、世界中のあらゆる規模のイノベーターやメーカーにバランスのとれたライセンスソリューションを提供することで、グローバルな技術導入の加速、参加の促進、イノベーションの収益の創出に取り組んでいる、共同ライセンスのリーダーです。Via LAは、130か国以上で50,000件近くの特許を含むさまざまな技術のライセンスプログラムを数十件運営しており、500人以上の特許保有者と10,000人近くのリセンサーを擁しています。Via LAは、独立して管理されているライセンスプログラムです。

同社は、知的財産ライセンスの分野で 25 年以上リーダーシップを発揮してきた業界トップの企業が所有する企業です。Via LA の詳細については、[www.Via-LA.com](http://www.Via-LA.com) をご覧ください。

## ULDAGE について

2006 年に設立された ULDAGE 株式会社は、特許プールおよびライセンス ソリューションのリーダーであり、さまざまな業界におけるライセンス プロセスの簡素化とイノベーションの促進に取り組んでいます。同社は、複数の当事者が保有する必須特許を 1 つの包括的なパッケージに集約することに特化しており、企業がライセンス権を確保するための合理的でコスト効率の高いアプローチを提供しています。ULDAGE のモデルは、業界リーダー間のコラボレーションを促進し、特許所有者とリセンサーの双方にとって公正で合理的な条件に基づく健全な市場競争の場を保証します。

JVCケンウッド、マクセル、三菱電機、パナソニック、シャープ、ソニー、東芝などの主要なステークホルダーから支持されているポートフォリオを持つULDAGEは、技術の採用を促進し、ライセンスの複雑さを軽減する実績があります。デジタル放送や電気自動車（EV）充電などの新興分野に注力している同社の姿勢は、業界標準の推進と特許ライセンスへの統一されたアプローチの確立への取り組みとその会社名の由来であるデジタル時代の統一ライセンスを示しています。ULDAGEの詳細については、[www.uldage.com](http://www.uldage.com)をご覧ください。

## 連絡先:

Via Licensing Alliance

Raleigh Hogan-Miller

[Press@Via-LA.com](mailto:Press@Via-LA.com)